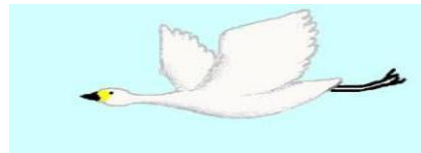


# 進路だより



新潟県立長岡聾学校 高等部 進路指導部

第1号 令和3年 6月2日(水) 発行

あじさいが色づく季節となり、1学期も早、後半に入りました。高等部の生徒たちは、運動会でそれぞれの役割を立派に果たし、達成感と自信をもつことができたのではないかと思います。各自の次なる目標は何でしょうか？ 進路実現をめざし、一日一日を丁寧に大切に過ごしてほしいと思います。

さて、高等部生徒・保護者様に向けた「進路だより」第1号をお届けいたします。学期に1～2回のペースで、進路に関わる情報や活動の様子をご紹介させていただきたいと思いますので、お目通しいただければ幸いです。

## 「まちの先生から学ぼう」 ～困難にも勇気をもって挑戦することの大切さ～

去る5月7日(金)、当校の体育館にて、中・高等部生徒及び保護者を対象とした進路講演会を開催しました。(「中高PTA研修」を兼ねて実施しました。)

講師は、長岡市在住の藤田芳雄様。藤田様は40歳を過ぎた頃より全盲となり、その後、盲学校への入学、挫折や心の葛藤の時期を経て、フルマラソンやサックスの演奏、マジックなど、いろいろなことにチャレンジしてこられました。藤田様のお話の中で、心に残る言葉がたくさんありました。一部をご紹介します。

障害は必ずしも不幸ではない。それどころか、自分に生きる勇氣さえ与えてくれるもの

今の自分でいいんだ。自分は自分らしく生きていけばいいんだ。

自分が変わるきっかけはいくつかあった。たくさんの友達が助けてくれる。友達と仲良く。

自分らしい命の燃やし方をすればよい。人と同じでなくてよい。

少しの工夫と少しの努力があれば、できないことはない。

目が見えなくなって、人の3倍は練習した。目が見えなくてもやればできる。

どんな人間にも目的と使命がある。大事な命を大切に。



帽子から、カラーリボンがシュルシュルシュル・・・「すごいなあ」と驚きの表情の生徒達。マジックを、生で初めて見たという生徒も。心のこもった拍手で感謝の気持ちを表しました。



「ルパン三世のテーマ」「花は咲く」「ジュピター」他2曲をご披露いただきました。生徒達はテナーサックスの重厚な響きと迫力を存分に味わいました。



## 講演会後の生徒の感想より（抜粋）

### Q 藤田様のお話やパフォーマンスから、あなたはどのように感じましたか？



- ・40歳で目が見えなくなると言われても、目の前のことから逃げずに進んでいくのが「すごいな！」と思いました。
- ・「障害は不幸じゃない」という言葉が素晴らしいと思いました。すぐく前向きな言葉をくださって、私も前を向いて頑張ろうと思いました。

### Q あなたがこれから生きていく中で、藤田様のどんな点を見習いたいですか？

- ・仕事や勉強で投げ出したくなっても、藤田さんのように何事もあきらめずに頑張っていくところを見習いたいです。
- ・もうダメだと思わないでやる、自分のできるペースでやる。いろんな人に感謝する。
- ・耳が聞こえなくても、他の人にはできない、自分だからこそできることがあると思いました。私も藤田さんのように自分らしく生きる人になりたいです。
- ・藤田さんが「人と同じ事をしなくてもいい、自分は自分らしく」とおっしゃってくれたことが僕の気持ちにぐっときました。自分らしく生きることが大事だと分かりました。

生徒の感想にも表れているように、生徒達は人生の先輩である藤田様の生き方を通して、苦難を乗り越え挑戦することの大切さや、豊かさや楽しみを取り入れて生活していくことの素晴らしさを知ることができたのではないかと思います。これからの生き方に活かしていきたいですね。

## 現場実習（職場体験）について



高等部卒業後の進路として「就職」や「福祉サービス事業所の利用」を選択肢とする場合、現場実習や職場体験は社会（産業現場等）で就労の経験をする大切な学習活動となります。昨年度の今頃の時期は、新型コロナウイルスに対する警戒から、全県の特別支援学校の現場実習は実施不可となりました。今年度は、学校やご家庭、実習受け入れ先各々の対策を講じた上で、可能な場所のみ実施を予定しております。今後の感染状況により、変更が生じることもあります。現段階での予定をお知らせいたします。

### ～予定～

	産業技術科 ・ 産業科（専攻科）	普通科
1学期	【1～3年重複学級】6/14～7/末の期間で必要な日数の現場実習 【産業科】7月中で必要な日数の現場実習	【2, 3年】6/14～7/2の期間で、2週間または3週間の現場実習（2年生は6/21より）
夏期 休業中	【1年普通学級】3日間の職場体験 【3年普通学級：希望者のみ】数日間の現場実習 個別に、実施の有無や日数を決める。	【3年】就職希望者の内、必要と思われる生徒のみ臨時の現場実習
2学期	【1～3年重複学級】 10月～11月の期間で必要な日数 【産業科】必要に応じて職場体験または現場実習	【2, 3年】9/27～10/15の期間で、2週間または3週間（2年生は10/4より）の現場実習 【1年】11月中に3日間の職場体験

